

# Litaracy

まちのミカタ

## Recommendation

「なごみん横丁」が載っています。



『子どもがまちをつくる  
—「遊びの都市」ミニ・ミュンヘン—からの  
ひろがり』

著者：木下 勇、柳月盛夫、みえけんぞう  
定価：2,100円  
レビュー：三矢 勝司(りた・事務局)

りたが管理運営しているなごみんの名物イベント『なごみん横丁』は、ミニ・ミュンヘン(ドイツ)の取り組みを岩津的にアレンジしたものです。同様の取り組みは、少なくとも国内30地域に及ぶとされています。国内の「子どものまち」事例を紹介しながら、その魅力と可能性に迫った1冊です。

一自由に遊んで遊ぶ時間も空間も奪われている現在の子どもたちに、「遊び」のおもしろさを追求し、しかも社会や政治に参画することを誘いかけ、さらにはそれに地域の人々が巻き込まれていくという、かなり高度な懇話が背後に込められているからこそ、子どものみならず大人まで、多くの人を魅了するのであろう。(木下勇「まえがき」より)

岡崎市北部に昔からある「ほっと」とする味。



所在地：岡崎市岩津町字生平4  
レビュー：岡田 清浩(りた・指定管理チームリーダー)

岡崎市岩津町の景観沿いにひっそりと佇む、昔ながらの食堂(?)です。実は、僕の父親と母親も若かりし頃(何十年前かは不明)、よく食べに行っていたことを最近になって知りました。上手く表現できませんが、家庭的な趣きのこなし優しい味で喉が自然とすすみます。北部地域交流センター勤務の僕は他のスタッフともどもお世話になっておりました。特にカレーうどん、五目ラーメン(そばうどんもあり)、オムライスはおススメですので、近くに行ったらぜひお立ち寄りください。

洋服、カフェ、音楽の

コラボレートショップ

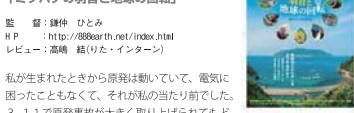


所在地：岡崎市木村町1-23 コメスビル1F  
レビュー：成美 安彦(市民活動センタースタッフ)

2010年3月に洋服とカフェのコラボレートショップとしてオープン。  
ヨーロッパのカフェを想わせる落ち着いたムードの店内で、カフェや買物が楽しめます。洋服はメンズ、レディース共に取り扱っていて、スーツやシャツのオーダーも受け付けています。またカフェスペースでは定期的なJazz、シャンソン、オールディーズなどのライブを行っています。とても素敵な空間です。

原発と向き合うために

「ミツバチの羽音と地球の回転」



監督：鎌井 ひとみ  
HP <http://88earth.net/index.html>  
レビュー：高橋 結(りた・インターン)

私が生まれたときから原発は動いていて、電気も困ったことなく、それが私の当たり前でした。3.11で原発事故が大きく受け止られてもどこかリアルティを感じられず、この題もいつか収まって、またこれまで暮らしに戻っていくという漠然とした不安を感じた。でも、そうではないと今は思っています。福島の人たちが、自分の人生の長い時間を原発反対運動と共にした理由を、私は今やつと、身をもって感じています。原発と向き合っていくには代わらない世代だからこそ私と同じ年代の人たちにも観てもらいたい。そして一編に考え、行動していきたい。

上映後の講演会で参加者からの質疑応答に熱意をもって答える鎌井ひとみ監督の姿は、これら日本を変えていくために私たち一人ひとりが具体的に何をすべきかを問いかけているかのようでした。

今、アートにできること

東日本大震災 芸術・文化による復興支援ファンド (GBFund) 助成活動募集

対象：被災者・被災地を応援する目的でこれなされる芸術・文化活動  
被災地の文化資源を再生していく活動  
締切：2011年11月30日(水)  
問合せ：公益社団法人企業メサ協議会  
HP：[http://arts-fukui.blogspot.com/blog-page\\_11.html](http://arts-fukui.blogspot.com/blog-page_11.html)  
レビュー：高橋 結(りた・インターン)

私は普段、病院の中でアートのスペースの運営をしています。病院は「生と死」というシビアな問題と切っても切れない空間です。そんな場所でもアートやデザインにできることはなにか。何かできる、する必要があると思うからこそ私は病院で活動をしています。病院でモノづくりのワークショップをすると、人が輝く瞬間に出会えます。最初は「苦手だから」と遠慮がちだった患者さんが、時間が経つにつれ、身を乗り出して創造する。そんな姿からはいさぎとした生命力を感じます。今の自分を表現するというのが今の自分を知ることになり、未来の自分をつくる力になる。震災で多くのものを失った今だからこそ、アートができる支援があります。GBFundでは被災者・被災地を応援する芸術・文化活動と被災地の文化資源を再生していく活動に対し、50万円を上限とした助成活動を募集しています。アートや文化資源の再生に興味のある人はぜひ活用してください!

ID\_000053

# テーマ：「遊びは商品か、文化か」

「なごみん横丁」は、今年5年目を迎える。今では岡崎市北部地域交流センター・なごみん(りたが管理運営)の名物イベントとなり、「今年はいつやるのですか?」と問合せがくる程の人気企画だ。子ども達(平均一泊200人)が、自分達の手で、まちをつくり、運営する。ある子は警察官、ある子は新聞記者、ある人は役場の職員、あるいは議員として活動を進め、まちを遊び、まちを自治する。そこには、自主性や自発性、創造性の発露があり、大人たちに驚きや感動、笑いをもたらしてくれる。

その昔、りたは「どうすれば、子ども達にまちづくりの楽しさや面白さを感じてもらえるか」を考え、そのヒントとして「ミニ・ミュンヘン」(※1)と出会い、5年前から実践するに至った(詳細は、ブックレビュー「子どもがまちをつくる」を参照)。

筆者・三矢は、年に何回か「なごみん横丁」を講演で話すことがあるが、その際に時折聞かれる感想が「ああ、キッサニアみたいなのですね」である。ちなみに「ミニ・ミュンヘン(なごみん横丁)」とキッサニアは似て非なるものであるが、皆さんはの違いをご存知だろうか。

端的に言うと「キッサニアは、大人が用意した職業体験テーマパーク」であるのに対して「ミニ・ミュンヘン(なごみん横丁)」は、子どもが作り出す遊びの都市である。もう少し詳しくと、前者が「即席研(※2)」を源流にもつものに対して、後者は「自己表現(※3)」を源流にもつ。

岡崎の実績を受けて、僕は昨年、名古屋府庁400年記念事業の一つ「なごみん子ども(City)2010(名古屋版ミニ・ミュンヘン)」のコーディネーターを務めた。この事業(2週間)の会期中、キッサニアにも行ったこ



伝説?のコラムニストが語る! 三矢勝司の「だ」として

子ども達が生きる日本社会の現実である。だとすると、我々まちづくり人にも求められるのは、子ども達と共に「困難な日本社会を生きていく力」を高めることだ。その基本事項に「自分で考える能力」と話し合う能力があり、それを育む「なごみん横丁」のような経験(遊び)が大切。イキイキとした未来の岡崎を育てるために、イキイキとした子どもを育てていく。

子ども達は「遊ばせてくれる。子どものまちは「自分で考えること、人と話し合うことが求められる」。そこには「与えられた遊び(商品)」と「作り出す遊び(文化)」の違いがある。

※1：大人の都市「ミュンヘン」を、大きな体育館のような場所の中に、小さく形にするから「ミニ・ミュンヘン」と名づけられた。子ども達の手で、遊びの都市が誕生するのが特徴。

※2：本場メキシコでは、大型ショッピングセンターにキッサニアが併設され、子どもを預けて大人が安心してショッピングできる。

※3：ミニ・ミュンヘンを発案した、ケルト・グリューナイスル氏(元・学校の美術教師、学校教育の枠を超えて、子ども達の生きる力を引き出すことを目指して、NPOを立ち上げた)。

Litaracy

## EVENT SCHEDULE

9 September	10 October
<p>17 10:00 - 18 16:00</p> <p>森、道、市場</p> <p>広大な会場では、自然に咲き出している心を取り戻した。伝えたいイベントが展開。魅力的なお店もいっぱい。音、友達や動物と遊ぶ機会を持って手に入れた。ワクワクする気持ちをご自分で探してください。</p> <p>■ 当日600円(前売900円) ※ 毎日 ■ 津島市平岡上 15分20 ■ 森、道、市場事務局 TEL: 0564-65-4855 <a href="http://3w.to/mori+chi+chiba">http://3w.to/mori+chi+chiba</a></p>	<p>8 13:00 - 9 18:00</p> <p>愛フェス2011愛フェスWALK</p> <p>楽しみながら、多彩なNPOの活動に活動資金のサポートができるというファンタジックなイベント。今年は「Think」東北をテーマにし、参加することで東北の事を考えながら、普段の生活の中大切なことについて意識を喚起を促しています。チャリティーウォークイベント「愛フェスWALK」も同時開催。</p> <p>■ 無料 □ 愛・地球博記念公園 地球市民交流センター ■ 愛フェス実行委員会 <a href="http://ifes.jp/">http://ifes.jp/</a></p>
<p>18 11:00 - 20 20:00</p> <p>KURAGARI SOUND FES 2011</p> <p>顔面を青く染め上げる地域振興型の野外フェスティバルが2010年秋の第1弾から「KURAGARI SUNDAY FREE MARKET」を経て、パワフルで盛り上げてきた! 木々木々に包まれて、地元民のアーティストのライブあり、クラフトもあり、地産地消の飲食あり。子どもから大人まで楽しめます。</p> <p>■ 500円 ■ くらがり深谷第1駐車場 ■ MUKATA SOUND PROJECT TEL: 0564-83-2232 (Cafeくらがり)</p>	<p>15 10:00 - 16 15:00</p> <p>よりなん感謝祭「交流とふれあいで5周年」</p> <p>よりなん開創5周年を記念し、市民活動団体・地域団体の皆さんが日頃の活動の成果を披露。来賓の方々にも参加・体験いただける発表を多く取り入れ、地域の皆さんとの交流を深めます。地元民の観光客も、親子体験など大人から子どもまで楽しめる「皆さん大満足」のイベントです。</p> <p>■ 無料(一部有料) ■ 岡崎市北部地域交流センター・よりなん ■ よりなん TEL: 0564-59-3900</p>
<p>24 10:00 - 25 12:00</p> <p>やほせかん運動部総会</p> <p>■ 無料 □ やほせかん 防災活動室 ■ 高部地域交流センター・やほせかん TEL: 0564-33-3665</p>	<p>23 11:00 - 23 16:30</p> <p>普通と学問の土曜を祈る祭典</p> <p>普通と学問・社会奉納行・大奉納行列・大奉納大鼓奏楽祭・天祥堂くじ大会など、多彩な催しで秋の境内は賑わいます。</p> <p>■ 無料 □ 若津天満宮 TEL: 0564-45-2525</p>
<p>29 13:00 - 30 15:00</p> <p>なごみん運動部総会</p> <p>■ 無料 □ なごみん 防災活動室 ■ 北部地域交流センター・なごみん TEL: 0564-66-6251</p>	<p>23 10:00 - 23 14:00</p> <p>ウォーキングin岩津</p> <p>岩津周辺の名所や事務所をポイントとし、5km前後2時間程度のコースで健康なウォーキングを楽しみ、涼感を感じながらウォーキング。</p> <p>■ 無料 □ 集合：岩津天満宮入口駐車場 ■ 若津遊芸会 info@nku-net.com</p>
<p>8/26 10:00 - 9/30 14:00</p> <p>得する街のセミナー</p> <p>第18回まちぜみ</p> <p>岡崎市の中心市街地の商店街のお店が講師となり、プロならではの専門的な知識や経験、コツを無料で市場向けにお伝えする少人数制のゼミです(80以上の受講者で毎回100名程度の受講者実績)。今年で10回目に向け、益々充実しています。</p> <p>■ 無料(一部有料) □ よりなん ■ 南部地域交流センター・よりなん TEL: 0564-59-3800</p>	<p>10/23 11:00 - 11/13</p> <p>第7回岩津ゼミ</p> <p>今回は、岩津天満宮まつりに合わせて開催される岩津ゼミ。その道のプロが集まって、岩津の各所で講座を開催!</p> <p>■ 講座により異なります。■ 講座により異なります。 ■ 岩津遊芸会 岩津ゼミ部会 info@nku-net.com</p>
<p>8/29 10:00 - 9/30 14:00</p> <p>まちのミカタ</p> <p>発行・編集 特別非営利活動法人 岡崎まち育てセンター・りた 〒444-0059 岡崎市生浜西4丁目1-1 1階 岡崎市民活動センター4F 2階市民活動センター内 岡崎市民活動センター交流プラザ2階市民活動センター内 TEL: (0564) 23-2880 FAX: (0564) 23-2850 <a href="http://www.okazaki-kita.com/">http://www.okazaki-kita.com/</a></p>	<p>28 10:00 - 29 14:00</p> <p>食べ歩き・飲み歩きイベント!</p> <p>4月に開催して大好評だった「おかしきパル」が2日間にわたり「おかしきパル」が2日間にわたり開催!</p> <p>■ 前売: 300円 当日: 4000円 □ 岩津遊芸会 岩津遊芸会事務局 ■ NPO岩津遊芸会事務局 <a href="http://okazaki-bar.com/">http://okazaki-bar.com/</a></p>



